



北中だより

教育目標 創造 連帯 健康

第 7 号

令和2年10月 1日

北中学校長 須藤 泰章

令和2年度の振り返りです

日一日、秋の気配を感じる季節になりました。早いもので、あっという間に9月も終わり令和2年度も後半に入りました。生徒たちには、折に触れて「いい授業作り」と「いいクラス作り」を呼びかけていますが、日々の落ち着いた学校生活をとおして、多くの制約のある中でも、生徒たちはしっかりと応えてくれていると感じています。生徒の皆さんには、年度の後半もさらに充実した学校生活を送ってほしいと思っております。地域や保護者の皆様には、今後も引き続き学校の教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



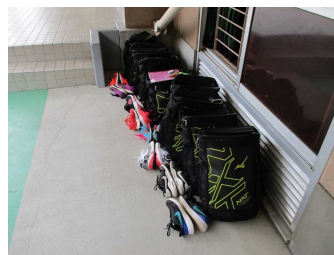
授業研究を再開しました

9月25日（金）、今年度初めての授業研究会を開催しました。県や市の教育委員会から指導者をお招きし、授業参観と指導講評をしていただきました。また、北中学校区の小・中学校の連携の一環として各小学校からも多くの先生方にも来校いただき、一緒に学ぶことができました。

国語（★☆☆）・英語（★☆☆）・保体（★☆☆、★☆☆）の授業を参観し、研究協議を行いました。どの授業でも落ち着いた温かな雰囲気の中で、生徒たちが学びに向かう姿を見ることができました。今年度も、一人一人の学びを確かなものにするための研修を進めていきたいと思えます。生徒の皆さんも、先生と一緒に更に良い授業をつくっていきましょう。

部活動 新チーム始動

多くの部活動で新体制での活動が始まりました。制約の多い中ですが、どの部も部長を中心に意欲的な活動ができています。また、中体連としての新人大会は中止となりましたが、多くの競技で交流大会という形で新チームでの試合を計画しました。競技によっては、試合時間を短縮したり、団体戦は行わないなど規模縮小の中ですが、この時期に試合ができることで、生徒にとっては大きな励みになるのではないかと思います。10月以降に交流大会を計画している競技もあります。



教育実習生からのメッセージ

将来の教員を目指す3名が、8月末から教育実習を行いました。最初は職員室に入るのも緊張気味といった様子でしたが、2週間と3週間の実習を無事に終えることができました。きっと授業の準備や給食や清掃の指導など、予想以上に大変だったのではないかと思います。3人とも若さと一生懸命さでしっかりとやりきってくれました。

今回の北中学校での実習が、3人の将来に大いに役立つことを願っています。実習生から北中生へのメッセージをいただきましたので、お読みください。

皆さん、3週間お世話になりました!とても楽しく生活できました!皆さんとすれ違うたびに元気よく「こんにちは!」と挨拶してくれたことが印象に残っています。また、「先生、先生!」と一言ってくれる、皆さんがとても楽しそうに話している姿を見ることができて、とても元気をもらえました!皆さんには残りの中学校生活を全力で楽しんで、良い思い出を作ってもらいたいです。皆さんの将来が、より良くなることを願っています。 ○△☆☆

皆さんのおかげで3週間、楽しい時間を過ごせました。現在、コロナウィルスの影響で皆さんにとっても厳しい時期だと思います。しかし、北中生の皆さんはウィルスにも負けない「明るさ」と「前向きさ」があると、一緒に過ごして感じました。できることが少ないと思うこともあるかもしれませんが、今しかできないことも多くあります。学校生活が一人一人にとってかけがえのない日々になるように、目の前のことに全力で頑張ってみてください。 ○△☆☆

皆さんが授業に集中している姿、暑い中部活動の練習に打ち込んでいる姿、いつもエネルギーに満ちあふれている姿を見て、元気をもらいました。2週間という短い期間でしたが、大切な時間をありがとうございました。今皆さんが北中で過ごしている日々、当たり前のことかもしれませんが、いつかそれが当たり前でなくなる時が来ます。一日一日を大切に、目の前のことに全力で取り組んでほしいと思います。皆さんのこれからがより良いものになるよう、応援しています。 ○△☆☆

学校安全の日

足利市では、9月28日は「学校安全の日」に指定されています。平成元年のこの日、市内の小学校で遊具の転倒により、児童が命を落とす事故が発生してしまいました。以後、安全教育や安全管理の大切さについて考える日となっています。



本校でもこの日、各学級で防災や安全管理の大切さについて確認しました。